

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に向けて

平成29年9月6日

さぬき市まち・ひと・しごと創生有識者会議

さぬき市まち・ひと・しごと創生本部

本部長 大 山 茂 樹 様

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に向けて

さぬき市まち・ひと・しごと創生有識者会議では、さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）に掲げた重要業績評価指標（以下、「K P I」という。）の平成31年度目標値の達成等に向け、平成29年5月16日から全3回の協議、関係部局に対する総合戦略の進捗状況調査及びヒアリングを行いました。

つきましては、当有識者会議における協議結果等を、次の意見を付して報告します。

貴職におかれましては、意見内容を踏まえた総合戦略の改訂と実施に努められるよう希望します。

さぬき市まち・ひと・しごと創生有識者会議

座長 多 田 哲 生

1 総括意見

(1) 本年度の改訂に向けて

63項目のKPIの実績値等を検証した結果、本年度における重大かつ大幅な改訂要素はないように思われる。

ただし、KPIについて、平成28年度実績値が既に平成31年度目標値を達成している指標及びまちづくり寄附額については、適宜、上方修正すること。ただし、学校支援地域教育協議会設置数については、目標であった3地区の設置が完了した次のステップとして、協議会の運営の充実に向けた施策とKPIに変更すること。

なお、総合戦略策定から2年近くが経過し、国の施策等の変化も見られる中で、支援件数（開発等支援関係）、陸揚量（ヒラメ）、小・中学生の人数及びALT配置率（小学校）については、より有効なKPIの追加又は測定方法の変更の必要性が認められるため、適宜修正すること。

また、新しい視点で追加したい具体的施策や取組がある場合は、積極的に追加すること。

(2) 平成30年度に向けて

本年度の検証作業を終え、まずは、市役所全体として、着実に取組が進められていることを評価したい。また、総合戦略計画期間の中間年度である本年度に、自然動態と社会動態に視点を絞った職員アイデア募集の実施や、市外在住者や若者の視点でさぬき市の未来について考えるための地方創生シンポジウム（さぬき市元気づくり懇談会）の開催に取り組んだことは、地方創生について関心を高め、盛り上がりにつながるいいチャレンジだったと思う。

さて、地方自治体において、財政事情の悪化とマンパワー不足を進行させた場合、各所属が既存事業の遂行に収れんし、周囲との垣根が高くなることが一般的であるが、関係部局ヒアリングを終え、残念ながら、さぬき市も同様と感ぜられる。

合併から15年が経過し、地方交付税の減額に伴う歳入減等が進むさぬき市においても、市民ニーズの多種多様化が進み、政策課題は複合化している。限られた財源と人材で複合的な課題に対応するためにも、所属間連携の推進に加えて、市の主要課題ごとに、「即効性を期待する取組」と「長期的な視点で効果を期待する取組」を分類し、マンパワーを振り分けてみる必要を感じる。このときの判断材料の一つとして、総合戦略・KPIが活用できるのではないか。

また、検証作業を進める中で、産・学・金など民間部門と目標を共有し、それぞれが得意分野を生かして尽力できる取組が増えれば、さぬき市創生に新たな道が開けるのではないか。各分野の更なる連携強化に向け、さぬき市が旗振り役となるよう期待する。

2 基本目標別個別意見

基本目標1 「働く場をつくる」

○KPI「支援件数（中小企業等経営支援関係）」関係

市内事業所が国の支援制度を受けられるよう、各種申請書の作成等を支援することを中心とする本取組は、書類作成が不慣れな事業所にとり大変有益なものとなっている。今後は、市内事業所の一番身近な相談役として、各省庁の支援制度について対応できるよう支援の幅を広げるとともに、経営指導や事業所同士で連携して商品開発ができるようなマッチングにも取り組むなど、市内事業所の発展に向けた一層の努力を期待する。

○KPI「オリーブ栽培面積」関係

本施策（遊休農地の新たな活用への挑戦）のKPIが、当該項目だけでは限定的すぎるので、現在検討中の支援制度の内容等を踏まえたKPIを追加してはどうか。また、企業や農業協同組合と協力し、遊休農地を使った、雇用増加に向けた取組を検討してはどうか。

○KPI「さぬき市ホームページトップページアクセス数」関係

市のホームページは、さぬき市に興味を持たれた方が最初に訪れる場所といっても過言ではなく、トップページの印象はとても重要である。本市の暮らしやすさを伝える気持ちを込めて、掲載写真の随時変更や、市民参加型のコンテンツの導入などを検討してはどうか。

基本目標2 「人の流れをつくる（変える）」

○KPI「結婚定住奨励金の交付数」及び「三世同居等奨励金の交付数」関係

転入者等に対する奨励金は、UIターンのインセンティブになると考えるが、本制度の目的が定住者の確保であれば、渡しきりにならない工夫が必要ではないか。また、転出抑制を目的とする新制度や、多額の歳出を伴わずにさぬき市暮らしのメリットをアピールする方法も検討してはどうか。

○KPI「農地付き空き家の提供」関係

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定促進事業の運用の特例を利用することで、特定地域における賃借契約に限っては40a未満でも農地利用が可能となった。まずは、空き家バンクに当該施策に基づく物件が掲載されることを期待する。

○KPI「暮らし体験ハウス年間利用件数」及び「暮らし体験ハウス稼働率」関係

暮らし体験ハウスの設置後、年々、利用者も稼働率も向上し、実際に移住につながったことは大きな成果である。今後も、費用対効果を検証しながら、ハウスの継続や増設を検討してほしい。なお、移住相談時には、自治会活動など、できる限り多くの生活関連情報を提供し、移住後の生活に混乱が生じないよう支援に努めてほしい。

基本目標3 「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

○KPI 「特定不妊治療費助成件数」関係

特定不妊治療は、精神的にも経済的にも大きな負担がかかる治療と聞いており、国・県・市が一体となってサポートする意義は理解できる。少子化が進む中、出産を希望する方を応援する重要性を踏まえ、一般不妊治療や不育症治療等の助成も検討してはどうか。

○KPI 「パパママ教室の参加者数」関係

パパママ教室は、出産・子育てに関する知識を増やし、パパママ同士のつながりを強められるととても有意義な取組である。広報紙やケーブルテレビ等で開催状況を分かりやすく紹介するなど、アピールを強めてほしい。また、参加率向上に向け、妊産婦世代の多くが利用するスマートフォン等を活用した情報発信を検討してはどうか。

○KPI 「就職サポートセンターで紹介したワーク・ライフ・バランス推進企業数」関係

就職する側にとって、ワーク・ライフ・バランスを意識した運営を行っている企業は魅力的である。「働きやすい企業が集まるまち」というイメージづくりのためにも、さぬき市商工会と学習会を開催するなど、推進企業になることのメリットを広めてほしい。

基本目標4 「生きがいをもって、安心して住み続けられる地域社会をつくる」

○KPI 「利用者数（大川地区小児夜間急病診療室）」関係

医師の高齢化等が進み、診療医師の確保が難しく、診療時間の短縮を余儀なくされている現状は理解できる。子どもの命と健康を守るためにも、大川地区医師会等と連携しながら、今後も、365日の開室を継続してほしい。

○KPI 「小さな拠点（施設）数」関係

小さな拠点づくりは、高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けるために重要な生活基盤づくりに寄与する取組と考える。他の制度との重複を避けるとともに、いきいきネット活動や自治会活動に取り組む市民等とも協議しながら、本市ならではの事業展開を希望する。

○KPI 「介護予防サポーター講習会修了者（登録者）数」関係

介護予防サポーター登録者が順調に増加していることから、今後も、マンパワーを生かして、介護予防の知識を地域で広める活動に取り組んでほしい。なお、介護予防サポーター登録者の活動実績が分かるKPIを増やしてはどうか。

3 さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況調査結果

別冊のとおりとする。

4 協議経過

○平成29年度第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議

開催日：平成29年5月16日（火）

- 議 事：（1）まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成28年11月改訂）について
（2）今年度の検証方法及びスケジュールについて
（3）まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況調査について

○さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況調査

実施日：平成29年5月17日（水）～6月1日（木）

○平成29年度第2回まち・ひと・しごと創生有識者会議

開催日：平成29年6月27日（火）

- 議 事：（1）まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況調査結果について
（2）関係部局ヒアリングについて
（3）今後のスケジュールについて

○さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る関係部局ヒアリング

実施日：平成29年7月11日（火）、13日（木）

○平成29年度第3回まち・ひと・しごと創生有識者会議

開催日：平成29年8月31日（木）

- 議 事：（1）まち・ひと・しごと創生総合戦略に係るヒアリング結果について
（2）さぬき市元気づくり懇談会について
（3）提言書の提出について

5 さぬき市まち・ひと・しごと創生有識者会議委員名簿

	氏名	所属等
座長	多田 哲生	徳島文理大学理工学部 部長（学校）
副座長	鈴木 珠美	さぬき市行政評価委員会 副委員長（地域）
	池田 早都子	F M香川「遊びの達人」記者（言論）
	岩田 文子	前さぬき市総合計画審議会 委員（地域）
	岩村 政晃	百十四銀行株式会社志度支店 支店長（金融）
	大塚 ノブ子	さぬき市農業委員会 委員（産業）
	尾崎 勝	さぬき市商工会 会長（産業）
	福家 良一	日本労働組合総連合会香川県連合会 副事務局長（労働）

50音順（座長・副座長除く）、敬称略（所属等は委嘱当時）